

北部機械金属業界の景況動向

(2009年1~3月実績/2009年4~6月見通し)

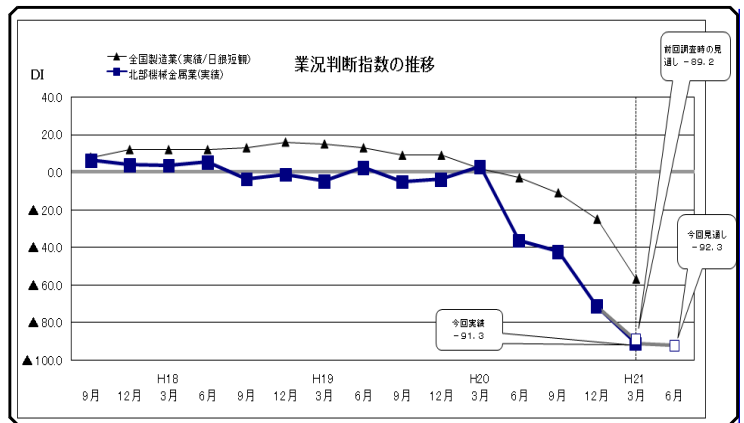
- 調査対象：舞鶴市以北3市2町の機械金属関係企業 125社 【調査時点 平成21年3月下旬】
 - 回答数：80社 (内訳は以下のとおり)
 - ① 市町別 = 舞鶴市 16、宮津市・与謝2町 14、京丹後市 50
 - ② 業種別 = 一般機械 31、電気機械 7、輸送機械 12、精密機械 13、その他 17
 (区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等 電気機械…家電部品、電子部品等
 輸送機械…自動車部品、船舶等 精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等
 - ③ 従業員数別 = 10人未満 29、10~50人未満 34、50人以上 11、不明 6
- ※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：財団法人京都産業21北部支援センター】

- 調査結果 -

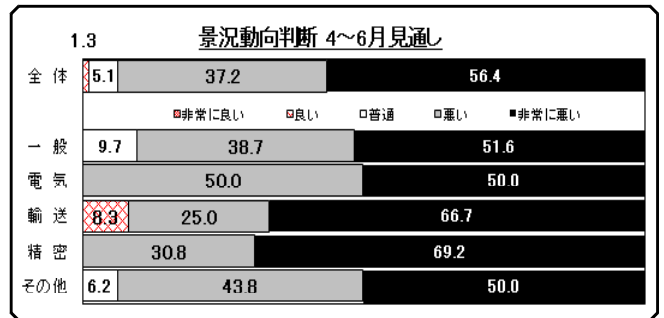
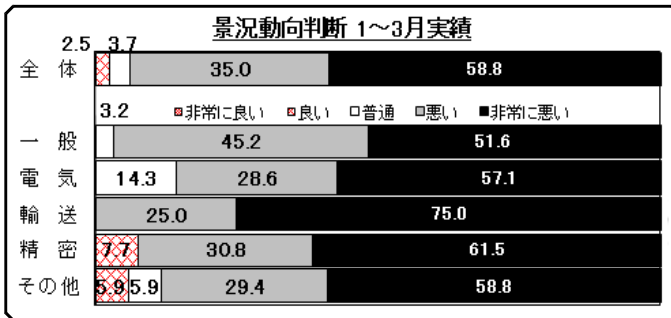
1 景況動向判断

● 1~3月実績のD I (業況判断指数)は、-91.3と4四半期連続で低下し、前回調査(10~12月分。以下「前回」という)の-71.4からさらに19.9ポイント悪化、平成12年9月期に調査開始して以来の最低値となった。地域別では、舞鶴市域は-62.5(前回-14.3)、宮津市・与謝2町域は-100.0(同-80.0)、京丹後市域は-98.0(同-85.4)と全ての地域で低下しており、極めて厳しい状況となっている。

注：D I = (非常に良い+良い) - (非常に悪い+悪い)

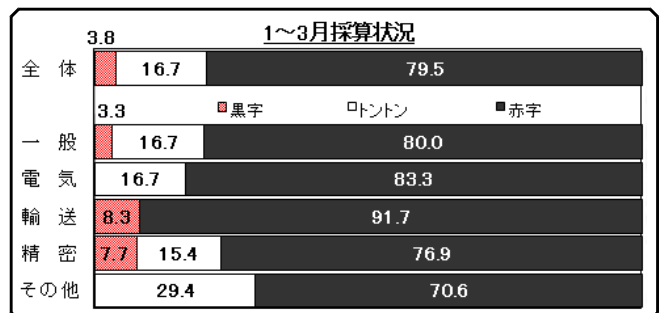


- 業種別に見ても、輸送が-100.0(前回-72.7)と最も厳しく、次いで、一般の-96.8(同-69.9)、電気-85.7(同-66.6)、精密-84.6(同-88.2)、その他-82.3(同-53.8)と、全業種で軒並み-80を下回る状況となっている。
- 4~6月見通しのD Iは-92.3で、前回(-89.2)より3.1ポイント悪化し、更なる厳しい見通しとなった。業種別では、輸送は-83.4(前回-100.0)と持ち直しがやや見込まれているが、電気・精密は前回と同様に回答企業の全てが悪化を見込み、一般-90.3(同-90.0)、その他も-93.8(同-58.4)となるなど、世界的な景気低迷が続く中、受注量の大幅減少や企業の設備投資意欲の減退も見られるなど、回復感はうかがわれない。



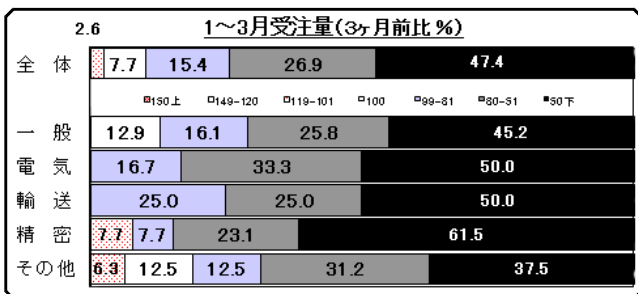
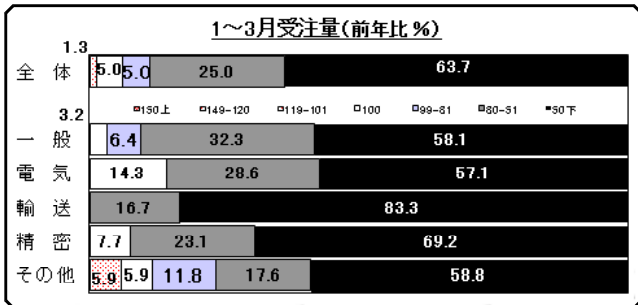
2 採算状況

- 採算状況は、黒字3.8%(前回7.9%)、赤字79.5%(同59.2%)と、赤字企業の割合が更に増加し、8割近くの企業が赤字となるなど、企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい。
- 業種別では、全業種で赤字が黒字企業の割合を大きく上回っており、電気・その他で黒字とする企業はない。一方、赤字企業の割合は、輸送の91.7%(前回72.7%)をはじめ、電気・一般・精密・その他においても赤字が拡大している。

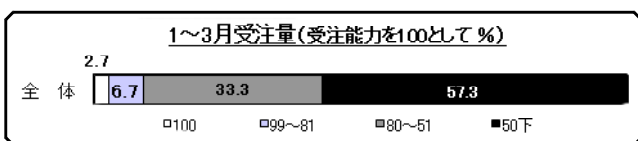


3 受注量

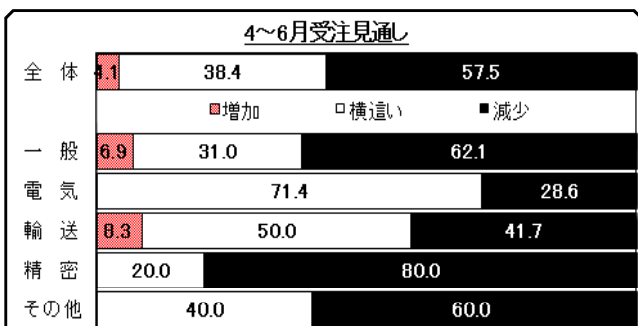
● 1～3月受注量は、前年同期以上を確保した企業が6.3%（前回25.0%）、3箇月前以上を確保した企業が10.3%（同18.7%）と、いずれも前を下回り、約9割の企業の受注量が減少している。業種別では、輸送は、前年比・3箇月前比ともいずれも受注減が10割となっており、精密においても、受注減が9割超となった。



● 受注能力を100とした1～3月受注量は、100（満杯）とした企業は、2.7%（前回7.1%）と2期連続して減少しており、業種別では前回満杯がゼロであった電気・輸送に加え、一般・精密でもゼロとなった。また、その他を除く全業種で稼働割合が8割以下とする企業割合が8割を超えている。

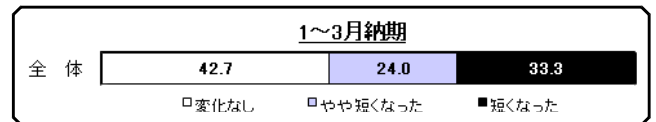


● 4～6月受注見通しは、増加を見込む企業は、4.1%（前回ゼロ）で、減少を見込む企業は57.5%（前回81.2%）と若干回復が見られるが、依然厳しい見通しとなっている。



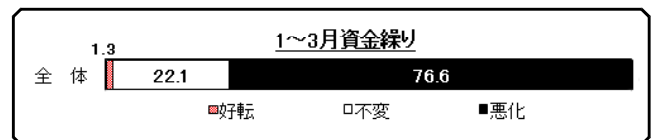
4 受注条件（受注単価／納期）

● 受注条件は、受注単価の下落が56.7%（前回49.3%）で2期連続して減少した。なお、納期の短縮は、ほぼ横這いの57.3%（前回59.2%）であるが、依然として厳しさが続いていることに変わりない。



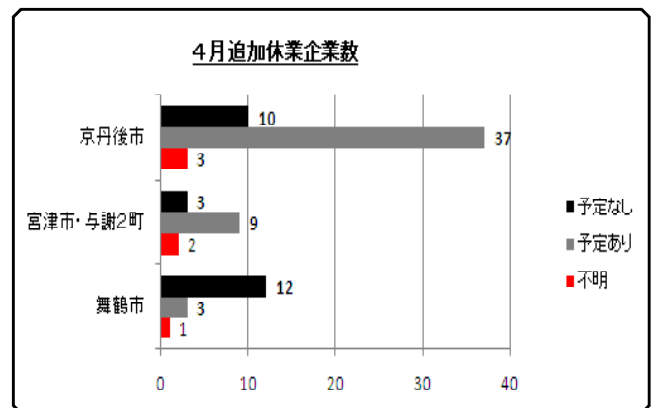
5 資金繰り

● 資金繰りは、好転は1.3%とほぼ皆無である（前回ゼロ）。一方、悪化は76.6%（前回58.7%）と増加している。



6 追加休業

● 既定休業日以外に追加休業を予定している企業は、舞鶴市域で約18%、宮津市・与謝2町域で約64%、京丹後市域で74%となっている。



7 設備投資

● 設備投資は、実施中又は計画中とする企業は12.3%（13.0%）とほぼ横這いとなり、業種別では電気・精密で計画なしが100%となっている。一方で、一般では計画なしが77.8%（前回92.3%）と回復しているが、依然厳しい状況が続いている。

